

# 緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2023年1月5日 No.86

## これが事故防止？ 人格否定の日勤教育

2022年12月5日、国府津運輸区の運転士が、出発信号機停止現示で起動開始したが、すぐに気が付き、非常停止を行った事象が発生。(保安装置の動作はなく、信号機冒進もない)

この事象を巡り、乗務を下ろされた運転士は「事故防止」とは言えない日勤教育に入る・・・

### 【日勤教育の内容(概要)】

- 1日目 事象を起こした原因
- 2日目 周囲にどれだけ影響があったか 除菌作業
- 3日目 自分の仕事への想い。あるべき姿 除菌作業
- 4日目 今回の事象を最初から説明・振り返り
- 5日目 5日間の振り返り 区長・副長面談
- 6日目 区長と面談 就業規則読み合わせ
- 7日目 副長との面談 除菌作業
- 8日目 A・B副長のジョブローテーション・経歴
- 9日目 8日目の感想文 三河島事故について
- 10日目 社会人として
- 11日目 区長面談  
\* 体調不良となる
- 12日目 年休 胃痛の為、病院へ
- 13日目 年休

(看護師)  
それってパワハラ  
じゃないですか！



### 【管理者の面談での発言(概要)】

会社に対する不満はない？ 不信感はない？ 他には？ あとは？  
不満があるからこれまで乗務以外の事をやらなかったの？  
会社が目指しているものを理解しているのか？  
逆のことをやってきた？ それじゃ社員じゃないよね？  
具体的には？ 具体的には？ 具体的には？  
会社を信用している？ 本音を聞きたい。  
会社の目指すべき方向と真逆の人間。  
難しいよ。時間かかる。  
会社を好きになってよ。好きじゃないでしょ。  
この時間を耐えれば終わると思ってないよね？  
乗務員として仕事をするのは相応しくない。  
不資格のまま。

### 緊急集会での 当該運転士の訴え

「日勤教育のほとんどが事象とは関係のない内容の教育や面談であり、心を折られてもう死のうと思ひ自殺を考えたが、分会や全国の仲間の激励で運転士として乗務復帰するために頑張る」



分会は、この異常な日勤教育に対し、全国の仲間が取り組んだ檄 FAX を掲示板に張り出しました。そのような中、乗務中のJR東労組組合員に日勤教育を行っている指導員が添乗し、組合活動に対する圧力ともとれる発言を行いました。

(指導員の発言) 復帰の目処も立ってきた矢先なのにあんな感じでやられると当該運転士も最悪な結末になる可能性もありますよ

異常な発言だ！ 会社は原因究明をやる気がないのか？

東労組に結集し、あらゆるハラスメントを許さずたたかおう！

